

# 埼玉県景気動向指数

令和4年(2022年)1月分の概要

令和4年3月31日  
埼玉県総務部統計課

## 1 基調判断

- 景気動向指数(CI一致指数)は、足踏みを示している。

## 2 指数の動き

- 1月のCIは、先行指数：120.3、一致指数：78.0、遅行指数：82.1となった。  
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して4ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、1.4ポイント下降し、4か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.31ポイント下降し、18か月ぶりの下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して3.4ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.96ポイント下降し、3か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.79ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して3.1ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、1.8ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.47ポイント下降し、4か月ぶりの下降となった。

## 3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C7: 県百貨店・スーパー商品販売額	0.16
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C9: 県耐久消費財出荷指数	-1.12
C3: 県投資財出荷指数	-0.71
C1: 県生産指数(製造工業)	-0.68
C4: 県有効求人倍率(除学卒)	-0.28
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.27
C8: 県生産財出荷指数	-0.23
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.19
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.03

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

## 4 一致指数の推移

